

たっけんカップ振り返り

U-12コーチ 杉浦 理

【総括】

緊張感のある大会を通して選手は集中して戦うことができたと感じた。
ただ、試合の中でちょっとした判断の遅さによって試合を決定づけてしまった。静岡トレセンの選手は共通して個での打開を狙うことが多く、連動した動きが少なく感じた。また、ゴール前でのシュートの意識が低いため、チャンスでシュートを打てずに終わってしまうケースが多くみられた。個の技術を活かすためにも、オフの選手の準備や、次の展開を予測したポジショニングなど個人戦術の理解を深めていく必要を感じた。